

2017年9月22日

各位

会社名 マックスバリュ東北株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐々木智佳子
(コード番号 2655 東証第2部)
問合せ先 常務取締役管理本部長
古谷憲介
(電話 018-847-2792)
当社の親会社 イオン株式会社
取締役兼代表執行役社長 岡田元也
(コード番号 8267 東証第1部)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2017年4月12日に公表しました2018年2月第2四半期累計期間(2017年3月1日～2017年8月31日)の業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2018年2月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正(2017年3月1日～2017年8月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 55,800	百万円 860	百万円 860	百万円 400	円 銭 21 97
今回発表予想 (B)	53,900	630	640	190	10 43
増減額 (B-A)	△1,900	△230	△220	△210	
増減率 (%)	△3.4	△26.7	△25.6	△52.5	
(ご参考)前期実績 (2017年2月期 第2四半期)	54,901	795	805	584	32 11

2. 修正の理由

2018年2月期第2四半期累計期間におきましては、競合各社との価格競争や業種・業態を超えた競争が激化するなど厳しい状況の中、営業収益は539億円となる見込みです。売上総利益率は前年同期より改善する見込みであります。広告宣伝費、人件費の増加により、営業利益及び経常利益はそれぞれ当初計画を下回り6億30百万円、6億40百万円となる見込みです。

また、当期純利益におきましては、減損損失の計上及び税金費用の増加により1億90百万円となる見込みです。

なお、2018年2月期(通期)の業績予想につきましては、2017年4月12日に公表いたしました業績予想からの変更はございません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上